



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 日本化学産業株式会社  
コード番号 4094 URL <http://www.nihonkagakusangyo.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤英二

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 百瀬 謙

TEL 03-3873-9223

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,905	△8.4	836	△6.2	878	△4.3	493	0.1
23年3月期第1四半期	6,448	55.4	891	358.3	918	311.0	492	635.2

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 556百万円 (28.5%) 23年3月期第1四半期 433百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	25.03	—
23年3月期第1四半期	25.01	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	29,655	23,119	78.0	1,172.15
23年3月期	28,986	22,711	78.4	1,152.57

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 23,119百万円 23年3月期 22,711百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,910	△6.5	1,470	△14.4	1,510	△15.0	820	△19.1	41.57
通期	24,360	△4.6	3,140	△12.2	3,210	△13.3	1,870	△2.9	94.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	20,680,000 株	23年3月期	20,680,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	955,687 株	23年3月期	974,687 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	19,707,719 株	23年3月期1Q	19,699,819 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年6月30日)におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災による、企業の生産活動の低下、サプライチェーンの寸断、東京電力福島第一原子力発電所の事故による電力供給の制限等により大きな影響を受けました。その後、生産活動やサプライチェーンの予想を上回る回復と復興需要等による景気の持ち直しも期待されましたが、夏場の電力供給の制約、欧州信用不安、米国経済の減速を背景とした円高、原油・原材料価格の高騰等の懸念材料は解消されておらず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、東京電力福島第二原子力発電所の事故による10<sup>km</sup>圏内の避難指示により、生産活動ができなくなった福島第一工場の生産品目を埼玉・大和根両工場での代替生産に切替しましたが、避難指示が解除された4月21日以降は、順次福島第一工場の再稼動に努めたものの、依然として東京電力福島第一原子力発電所の20～30<sup>km</sup>の緊急時避難準備区域に該当し、余震も続いているため、従業員の安全等に配慮しての操業となり、完全に回復するまでには至りませんでした。この間、薬品部門においては新製品や新規用途開発品を中心に販売数量・生産数量の確保・拡大に努めましたが、事業環境悪化に伴う全般的な需要減による販売数量減に海外子会社の納入品の仕様変更に伴う販売減があり、一方、建材部門においては期初に大震災の影響による住宅着工減はあったものの、その後の回復により前年同四半期比で売上高は若干増加しましたが、当第1四半期の当社グループ全体の売上高は前年同四半期比543百万円(8.4%減)の5,905百万円となりました。利益面では、薬品部門における安価原料・リサイクル原料の使用拡大等低コスト体質の強化に努めましたが、減収及び生産数量減に伴う固定費負担の増加等により営業利益は前年同四半期比55百万円(6.2%減)の836百万円となりました。経常利益は前年同四半期比39百万円(4.3%減)の878百万円、四半期純利益は、投資有価証券評価損53百万円、東京電力福島第一・第二原子力発電所の事故に伴う福島第一・第二工場の操業停止による災害損失42百万円等を計上する一方、法人税等が前年同四半期に比べ減少し、また前年同四半期には特別損失で資産除去費用98百万円を計上したこともあり、前年同四半期比0.1%増の493百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、売上減に伴い受取手形・売掛金等売上債権が減少したものの、長期性預金500百万円の解約に伴う決済用預金への振替等による現金及び預金の増加、東日本大震災に伴う原材料等の緊急調達、夏場の電力制限に対応するための製品在庫増等、棚卸資産の大幅な増加により、前連結会計年度末比1,115百万円の増加となりました。また、固定資産は、投資その他の資産で前記長期性預金が増加したため、全体では前連結会計年度末比446百万円の減少となり、この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ、669百万円増の29,655百万円となりました。一方、負債は、流動負債が短期借入金の増加により、前連結会計年度末比227百万円増の5,662百万円となり、固定負債は前連結会計年度末比33百万円増の873百万円となりました。また、純資産は利益剰余金の増加により前連結会計年度末比408百万円増の23,119百万円となったことにより、自己資本比率は前年度末の78.4%から78.0%になりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、現在までのところ概ね当初予想の範囲内で推移しているため、第2四半期連結累計期間・通期ともに平成23年5月13日公表の予想から変更いたしておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行なわれる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,099,293	8,066,425
受取手形及び売掛金	7,854,569	7,310,298
商品及び製品	951,700	1,191,147
仕掛品	1,006,334	1,237,764
原材料及び貯蔵品	1,794,088	2,025,498
繰延税金資産	251,215	253,536
その他	70,970	58,338
貸倒引当金	△6,970	△6,540
流動資産合計	19,021,203	20,136,468
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	2,166,574	2,238,780
その他(純額)	3,675,155	3,640,938
有形固定資産合計	5,841,730	5,879,719
無形固定資産		
	25,563	27,108
投資その他の資産		
投資有価証券	1,752,840	1,761,230
その他	2,364,002	1,870,078
貸倒引当金	△18,608	△18,608
投資その他の資産合計	4,098,234	3,612,700
固定資産合計	9,965,528	9,519,527
資産合計	28,986,732	29,655,995
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,648,909	2,718,429
短期借入金	605,465	939,465
未払法人税等	791,105	311,232
賞与引当金	420,000	190,809
役員賞与引当金	30,000	8,750
災害損失引当金	153,962	149,878
その他	784,831	1,343,577
流動負債合計	5,434,274	5,662,141
固定負債		
繰延税金負債	236,713	276,222
退職給付引当金	321,917	321,557
環境対策引当金	9,532	9,532
資産除去債務	105,548	106,144
その他	166,926	160,511
固定負債合計	840,638	873,967
負債合計	6,274,913	6,536,109

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,034,000	1,034,000
資本剰余金	547,994	551,733
利益剰余金	21,610,506	21,944,001
自己株式	△388,909	△381,328
株主資本合計	22,803,590	23,148,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100,953	137,793
為替換算調整勘定	△192,725	△166,313
その他の包括利益累計額合計	△91,772	△28,519
純資産合計	22,711,818	23,119,886
負債純資産合計	28,986,732	29,655,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	6,448,851	5,905,312
売上原価	4,978,431	4,522,780
売上総利益	1,470,419	1,382,531
販売費及び一般管理費	578,792	546,050
営業利益	891,626	836,481
営業外収益		
受取利息	793	795
受取配当金	19,974	24,702
不動産賃貸料	8,430	7,951
その他	6,871	15,705
営業外収益合計	36,070	49,154
営業外費用		
支払利息	3,423	2,276
売上割引	3,276	2,444
賃貸収入原価	2,817	2,706
その他	81	0
営業外費用合計	9,598	7,427
経常利益	918,098	878,209
特別利益		
固定資産売却益	—	210
特別利益合計	—	210
特別損失		
固定資産除却損	518	1,993
投資有価証券評価損	—	53,716
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	98,466	—
災害による損失	—	42,058
特別損失合計	98,984	97,768
税金等調整前四半期純利益	819,114	780,650
法人税等	326,416	287,280
少数株主損益調整前四半期純利益	492,697	493,369
四半期純利益	492,697	493,369



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	492,697	493,369
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△105,554	36,840
為替換算調整勘定	46,149	26,412
その他の包括利益合計	△59,405	63,252
四半期包括利益	433,292	556,622
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	433,292	556,622
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位千円：千円未満切り捨て)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	薬品事業	建材事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,810,438	638,413	6,448,851	—	6,448,851
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,810,438	638,413	6,448,851	—	6,448,851
セグメント利益	837,205	164,174	1,001,380	△109,753	891,626

(注) 1. セグメント利益の調整額△109,753千円は各セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位千円：千円未満切り捨て)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	薬品事業	建材事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,243,279	662,033	5,905,312	—	5,905,312
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,243,279	662,033	5,905,312	—	5,905,312
セグメント利益	772,825	171,452	944,278	△107,796	836,481

(注) 1. セグメント利益の調整額△107,796千円は各セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。